

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【公表番号】特表2016-519495(P2016-519495A)

【公表日】平成28年6月30日(2016.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2016-039

【出願番号】特願2016-505608(P2016-505608)

【国際特許分類】

H 04 N 21/434 (2011.01)

H 04 N 19/70 (2014.01)

H 04 N 19/44 (2014.01)

【F I】

H 04 N 21/434

H 04 N 19/70

H 04 N 19/44

【手続補正書】

【提出日】平成29年2月28日(2017.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビデオデータを処理する方法であって、

リアルタイムトランスファープロトコル(RTP)に従って第1のアグリゲーションパケットを受信することと、ここにおいて、前記第1のアグリゲーションパケットは、第1のネットワークアブストラクションレイヤ(NAL)ユニットを含む第1のアグリゲーションユニットと、第2のNALユニットを含む第2のアグリゲーションユニットとを備えるペイロードデータによって後続される、ペイロードヘッダを備え、

第1のパラメータに関する値を決定するために、前記第1のアグリゲーションパケットの第1のアグリゲーションユニットである前記第1のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第1のパラメータは、前記第1のNALユニットに関する復号順序番号の16の最下位ビットから成り、

第2のパラメータに関する値を決定するために前記第2のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第2のアグリゲーションユニットは、前記第1のアグリゲーションパケット内の前記第1のアグリゲーションユニットに後続し、前記第2のパラメータは、前記第1のNALユニットに関する前記復号順序番号と、前記第2のNALユニットに関する復号順序番号との間の差分を識別し、

前記第1のパラメータおよび前記第2のパラメータに基づいて、前記第2のアグリゲーションユニットに含まれる前記第2のNALユニットに関する復号順序を決定することと、  
、

を備える、方法。

【請求項2】

前記第2のパラメータ+1が、前記第2のアグリゲーションユニットの復号順序番号と前記第1のアグリゲーションユニットの前記復号順序番号との間の前記差分を指定する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

第3のパラメータを決定するために第3のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第3のアグリゲーションユニットは、前記第1のアグリゲーションパケット内の前記第2のアグリゲーションユニットに後続し、

前記第2のパラメータおよび前記第3のパラメータに基づいて、前記第3のアグリゲーションユニットに含まれる第3のN A Lユニットに関する復号順序を決定することと、をさらに備える、請求項1に記載の方法。

#### 【請求項4】

前記第1のパラメータに関する前記値を決定するために前記第1のアグリゲーションユニットを解析することが、第3のパラメータの値が0より大きいことに応答して実行され、前記第3のパラメータに関する前記値が、受信順序におけるパケット化解除バッファ内のN A Lユニットに先行し、および復号順序における前記N A Lユニットに後続する、N A Lユニットの最大数を指定する、請求項1に記載の方法。

#### 【請求項5】

前記第1のパラメータに関する前記値を決定するために前記第1のアグリゲーションユニットを解析することが、前記第1のアグリゲーションパケットに関する送信モードがマルチセッション送信モードを備えることに応答して実行される、請求項1に記載の方法。

#### 【請求項6】

前記R T Pプロトコルに従って第2のアグリゲーションパケットを受信することと、ここにおいて、前記第2のアグリゲーションパケットに関する送信モードは、シングルセッション送信(S S T)モードを備え、

第4のシンタックス要素に関する値が0に等しいことを決定することと、ここにおいて、前記第4のシンタックス要素の前記値は、受信順序におけるパケット化解除バッファ内のN A Lユニットに先行し、および復号順序における前記N A Lユニットに後続する、N A Lユニットの最大数を示し、

前記S S Tモードおよび前記第4のシンタックス要素が0に等しいことに応答して、前記第2のアグリゲーションパケットの第1のアグリゲーションユニットが、復号順序番号を示すシンタックス要素のインジケーションを備えないことを決定することと、

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

#### 【請求項7】

ビデオデータを処理する方法であって、

R T Pプロトコルに従って2つ以上のネットワークアブストラクションレイヤ(N A L)ユニットを第1のアグリゲーションパケット内にパケット化することと、ここにおいて、前記第1のアグリゲーションパケットは、第1のN A Lユニットを含む第1のアグリゲーションユニットと、第2のN A Lユニットを含む第2のアグリゲーションユニットとを備えるペイロードデータによって後続される、ペイロードヘッダを備え、

前記第1のN A Lユニットに関する復号順序番号の16の最下位ビットから成る、第1のアグリゲーションユニットの第1のパラメータに関する値を設定することと、

第2のアグリゲーションユニットに関する復号順序と前記第1のアグリゲーションユニットに関する前記復号順序番号との間の差分に基づいて、第2のアグリゲーションユニットの第2のパラメータに関する値を設定することと、前記第2のパラメータは、前記第1のアグリゲーションユニットに含まれる前記第1のN A Lユニットに関する前記復号順序番号と、前記第2のN A Lユニットに関する復号順序番号との間の差分を識別し、

を備える、方法。

#### 【請求項8】

ビデオデータを処理するためのデバイスであって、装置が、

メモリと、

リアルタイムトランスポートプロトコル(R T P)パケットのために構成された受信機と、

リアルタイムトランスマルチキャストプロトコル(R T P)に従って第1のアグリゲーションパケットを受信することと、ここにおいて、前記第1のアグリゲーションパケットは、第

1のネットワークアブストラクションレイヤ( N A L )ユニットを含む第1のアグリゲーションユニットと、第2のN A Lユニットを含む第2のアグリゲーションユニットとを備えるペイロードデータによって後続される、ペイロードヘッダを備え、

第1のパラメータに関する値を決定するために、前記第1のアグリゲーションパケットの第1のアグリゲーションユニットである前記第1のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第1のパラメータは、前記第1のN A Lユニットに関する復号順序番号の16の最下位ビットから成り、

第2のパラメータに関する値を決定するために前記第2のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第2のアグリゲーションユニットは、前記第1のアグリゲーションパケット内の前記第1のアグリゲーションユニットに後続し、前記第2のパラメータは、前記第1のN A Lユニットに関する前記復号順序番号と、前記第2のN A Lユニットに関する復号順序番号との間の差分を識別し、

前記第1のパラメータおよび前記第2のパラメータに基づいて、前記第2のアグリゲーションユニットに含まれる前記第2のN A Lユニットに関する復号順序を決定することと、

を行うように構成された1つまたは複数のプロセッサと、  
を備える、デバイス。

#### 【請求項9】

前記第2のパラメータ+1が、前記第2のアグリゲーションユニットの復号順序番号と前記第1のアグリゲーションユニットの前記復号順序番号との間の前記差分を指定する、請求項8に記載のデバイス。

#### 【請求項10】

前記1つまたは複数のプロセッサが、  
第3のパラメータを決定するために第3のアグリゲーションユニットを解析することと、ここにおいて、前記第3のアグリゲーションユニットは、前記第1のアグリゲーションパケット内の前記第2のアグリゲーションユニットに後続し、

前記第2のパラメータおよび前記第3のパラメータに基づいて、前記第3のアグリゲーションユニットに含まれる第3のN A Lユニットに関する復号順序を決定することと、

を行うようにさらに構成される、請求項8に記載のデバイス。

#### 【請求項11】

前記1つまたは複数のプロセッサが、第3のパラメータの値が0より大きいことに応答して、前記第1のパラメータに関する前記値を決定するために前記第1のアグリゲーションユニットを解析するように構成され、前記第3のパラメータに関する前記値が、受信順序におけるパケット化解除バッファ内のN A Lユニットに先行し、および復号順序における前記N A Lユニットに後続する、N A Lユニットの最大数を指定する、請求項8に記載のデバイス。

#### 【請求項12】

前記1つまたは複数のプロセッサが、前記第1のアグリゲーションパケットに関する送信モードがマルチセッション送信モードを備えることに応答して、前記第1のパラメータに関する前記値を決定するために前記第1のアグリゲーションユニットを解析するように構成される、請求項8に記載のデバイス。

#### 【請求項13】

前記1つまたは複数のプロセッサが、  
前記R T Pプロトコルに従って第2のアグリゲーションパケットを受信することと、ここにおいて、前記第2のアグリゲーションパケットに関する送信モードは、シングルセッション送信( S S T )モードを備え、

第4のシンタックス要素に関する値が0に等しいことを決定することと、ここにおいて、前記第4のシンタックス要素の前記値は、受信順序におけるパケット化解除バッファ内のN A Lユニットに先行し、および復号順序における前記N A Lユニットに後続する、N A Lユニットの最大数を示し、

前記ＳＳＴモードおよび前記第4のシンタックス要素が0に等しいことに応答して、前記第2のアグリゲーションパケットの第1のアグリゲーションユニットが、復号順序番号を示すシンタックス要素のインジケーションを備えないことを決定することと、

を行うように構成される、請求項8に記載のデバイス。

【請求項14】

前記デバイスが、

集積回路と、

マイクロプロセッサと、

ビデオコーダを備えるワイヤレス通信デバイスと、

のうちの少なくとも1つを備える、請求項8に記載のデバイス。

【請求項15】

命令を記憶するコンピュータ可読記憶媒体であって、前記命令が、1つまたは複数のプロセッサによって実行されたとき、前記1つまたは複数のプロセッサに、請求項1乃至7のいずれか1項に従う方法を行わせる、コンピュータ可読記憶媒体。